

ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Ground



2009年 12月期 決算説明会アジェンダ

- 1.2009年12月期 決算報告
- 2.2010年12月期 計画
- 3. 質疑応答



P/L (計画比)

<u>連結·単位(百万円)</u>	2009計画	2009実績	計画比
売上高	7,700	7,167	-6.9%
営業利益	700	82	-88.2%
経常利益	700	93	-86.7%
当期利益	190	-503	-

- ・売上が想定よりも伸び悩み、計画に対して微減となる
- ・営業利益は計画を大幅に下回るも、販管費削減によって黒字を死守
- ・オフィス移転/のれん除却に伴う特損発生により、当期利益で赤字となる

P/L(前年比)

2008実績	2009実績	前年比
8,275	7,167	-13.3%
3,109	3,530	+13.5%
37.6%	49.3%	
5,166	3,637	-29.6%
	8,275 3,109 37.6%	8,275 7,167 3,109 3,530 37.6% 49.3%

- ・外部環境の影響を受け、売上が前年実績を大きく下回る
- ・売上の減少に対して原価圧縮が追いつかず原価率が上昇

事業別 売上高・売上総利益(前年比)

連結·単位(百万円) <u><>内は売上総利益</u>	2008実績	2009実績	前年比
モチベーション	3,790	2,622	-30.8%
マネジメント事業(MM)	<2,758>	<1,573>	< - 43.0%>
エントリー	3,117	2,629	- 15.6%
マネジメント事業(EM)	<1,917>	<1,377>	< - 28.2%>
インベスター	587	815	+38.8%
リレーションズ事業(IR)	<295>	<337>	<+14.4%>
プレイス	745	805	+8.1%
マネジメント事業(PM)	<183>	<241>	<+31.5%>

- ·主力のMM事業/EM事業が売上高/売上総利益共に大幅減
- ·IR事業/PM事業は堅調に推移

販売費および一般管理費

<u>連結·単位(百万円)</u>	2008実績	2009実績	増減額
販売管理費	3,752	3,554	197

主な取組み

オフィス関連費用の削減 約109百万円

- ・汐留オフィス撤退による家賃減少 約73百万円
- ・本社/大阪支社の家賃交渉 約36百万円

<u>採用·研修費の削減 約81百万円</u>

- ・グループ会社採用による採用費圧縮 約43百万円
- ・中途採用の中止 約38百万円

外注費の削減 約123百万円

- ・業務の効率化による派遣社員/アルバイトの削減 約64百万円
- ・システム等の保守・メンテナンス費用の削減 約59百万円

活動経費の削減 約72百万円

- ・福利厚生費の使用抑制 約33百万円
- ・印刷費・交通費・発送費等の抑制 約39百万円

営業外および特別項目

営業外項目

- ·営業外収益 18百万円
- ·営業外費用 7百万円

特別項目

- ·特別利益 3百万円
- ·特別損失 823百万円

特別損失の主な内訳

事業所移転に伴う損失 約277百万円

- ・汐留オフィス撤退による移転損失 約202百万円
- ・ダヴィンチ銀座オフィス撤退による移転損失 約75百万円

事業構造の改善に伴う損失 約153百万円

- ・研修センターリンクポート晴海撤退による移転損失 約94百万円
- ・株式にっぽん事業の事業譲渡によるのれんの減損 約59百万円

事業収益性の見通しに伴う減損損失 約324百万円

- ・ブランディング支援事業におけるのれんの減損 252百万円
- ・学生動員サービス事業におけるのれんの減損 約72百万円

B/S (資産の部)

連結·単位(百万円 <u>)</u>	2008実績	2009実績	増減額
流動資産	3,263	2,812	451
有形固定資産	308	147	161
無形固定資産	754	861	+107
投資その他の資産	635	815	+180
資産合計	4,963	4,637	326

総資産が前年実績と比較して約326百万円減少

主な増減要因

【流動資産】 現預金、売掛金の減少

【有形固定資産】 オフィス撤退に伴う減少

【無形固定資産】 関連会社のM&Aに伴うのれんの増加

【投資その他の資産】 繰延税金資産の増加

B/S(負債・純資産の部)

<u>連結·単位(百万円)</u>	2008実績	2009実績	増減額
流動負債	1,169	1,729	+560
固定負債	5	15	+10
純資産	3,787	2,892	895
負債·純資産合計	4,963	4,637	326

自己資本比率が前年実績と比較して約76.3% 62.4%に低下

主な増減要因

【流動負債】 M&A手元資金のための短期借入金の増加

【純資産】 業績悪化に伴う純損失の計上、配当金の支払

C/F

連結・単位(百万円)	2008実績	2009実績
営業活動によるC/F	765	258
投資活動によるC/F	-554	-362
財務活動によるC/F	-567	-65
C / F 合計	- 356	-169

現金および預金が前年末残高から<u>約169百万円減少</u>

主な内訳(単位:百万円)

【営業】本業による損失(726)、法人税等の支払(601)

非現金支出費用(+1,023)、売上債権の増減(+548)

【投資】子会社株式取得(746)、貸付金回収(+200)、敷金返却(+202)

【財務】短期借入金(+838)、長期借入金(474)、配当金(386)

第4四半期 配当

2009年12月期 配当方針

- ・四半期配当の実施
- ・四半期毎に500円、年間配当2,000円の固定配当

第4四半期 配当

・当初予定通り500円の配当を3/23に実施予定

	1Q	2Q	3Q	4Q
	配当実績	配当実績	配当実績	配当予定
1株当たり 配当額	500円	500円	500円	500円

2 2010年12月期 計画



業績予測 全社

連結·単位(百万円)	2009実績	2010計画	前年比
売上高	7,167	5,500	-23.2%
営業利益	82	520	+534.1%
経常利益	93	520	+459.1%
当期利益	503	450	-

- ・景気の影響を鑑み、売上高は前年実績減を計画
- ・固定費・外注費の圧縮を徹底し、営業利益率9.4%を目指す

業績予測 事業別売上高

<u>連結·単位(百万円)</u>	2009実績	2010計画	前年比
モチベーション マネジメント事業 (MM)	2,622	1,940	- 26.0%
エントリー マネジメント事業(EM)	2,629	1,850	- 29.6%
インベスター リレーションズ事業(IR)	815	660	- 19.0%
プレイス マネジメント事業(PM)	805	700	- 13.0%

- ·人材·広告関連投資の縮小を見越し、MM事業/EM事業は前年減
- ·続〈不況の影響を鑑み、IR事業/PM事業も前年減

重点戦略

1.経営課題立脚のサービス強化

本質的課題解決に向けた顧客接地面/領域間シナジー強化

2.機動性の高い事業構造への変革

環境変化に柔軟な適応のできるスリムな経営体質創り

重点戦略経営課題立脚のサービス強化

経営課題を捉えたソリューションの展開

明確化したターゲットに深く入り込む営業を展開し、本質的経営課題に直結したソリューション提案を行う

顧客基盤の有効活用

領域間の連携を強めることで、限られた顧客資源を 効率的・効果的に活用する

重点戦略機動性の高い事業構造への変革

内部リソースの有効活用

拡大路線を前提とした体制を改め、内部リソースを 最大限活用することで、外部へ流出する費用を抑える

固定経費の圧縮

オフィス関連の費用削減や人件費の変動費化により、固定的に発生する費用を圧縮して機動性を高める

(株)リクルートとの業務提携解消について

LMI設立当初からの(株)リクルートとの新卒採用領域における 業務提携を解消いたします。

業務提携解消に伴い、下記3点を見込んでおります。

直接営業による従来顧客との継続的取引 新卒採用領域に限られない<u>当社商品の展開</u> 今後サービス提供する際の<u>商品単価向上</u>

業務提携解消日: H22/3/31

2010年12月期 配当方針

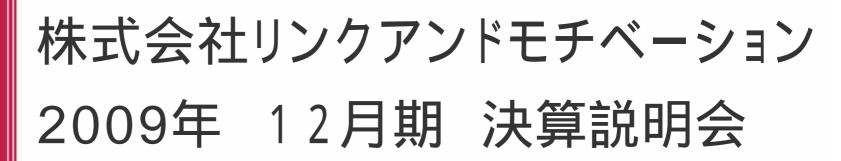
四半期配当の実施

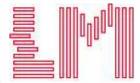
四半期毎に500円、年間配当2,000円の固定配当

2009年配当方針から大きな変更はありません。

3 質疑応答







ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Groun

